

地域に根ざし、地域に学び、地域を拓く人を育む～ 長野県高遠高等学校の「3つの方針」

1 スクールアイデンティティ（目指す学校像）

- ・ 地域に根ざし、地域とともに学ぶ学校
- ・ 自ら目標を見つけ、進路を切り拓いていく生徒を育てる学校
- ・ 次代を担う豊かな人間性と人間関係力を持った生徒を育てる学校

2 3つの方針

（1）生徒育成方針《育てたい生徒像》

- ・ 生きるための基盤となる確かな学力を身につけ、自らの進路を切り拓こうとする生徒
- ・ 思考力・判断力・表現力を身につけ、未知なる状況に挑戦しようとする生徒
- ・ 地域社会の一員として、他者と協働して生きていくために必要な豊かな人間性とコミュニケーション力を持った生徒

（2）教育課程編成・実施方針

- ・ コース制を基軸とした探究的な学びを展開し、地域と連携した体験学習や学習成果発表会、ICTを活用した授業推進により、課題解決型学習やコース横断的な学びを行います。
- ・ 少人数編成の講座展開や特色ある「学校設定科目」を展開し、グループ討議、学び直しや興味を引く「高遠高校にしかない学び」を目指します。
- ・ 学習および活動の目的を明確化し、事後の振り返りを通して「自己の変化や成長を実感できる学び」を実現するとともに、明確な評価基準により「主体的な学びの姿」を評価していきます。

（1）教育課程編成方針（特色ある学び）

- ◆ コース制カリキュラム
 - ・ 文理進学コース、福祉コース、芸術コース（音楽・美術・書道専攻）、情報ビジネスコース
 - ・ 地域を学びの場とした特色ある「学校設定科目」
 - ・ 習熟度別少人数講座展開、各種資格検定試験への取り組み
- ◆ 総合的な探究の時間《進徳ゼミ》
 - ・ 自らの進路を考えるキャリア探究、コース制を基軸とした地域課題探究
- ◆ 道徳教育の充実（考え対話する授業）
- ◆ 主体的な学びの場
 - ・ 生徒会活動、部活動、学年・クラス活動、ボランティア活動、地域貢献活動

（2）教育課程実施方針（学びのスタイル）

- ◆ コース制を基軸とした探究的な学び（主体的・対話的で深い学び）、グループ討議
- ◆ ICT活用課題解決型学習・コース横断的な学び
- ◆ 地域の幼保・小・中学校や社会福祉施設等を学びの場とした地域と連携した体験活動
- ◆ 基礎学力定着のための学び直し授業
- ◆ 学習活動の目的の明確化、事後の「振り返り」を通じた「自己の成長を実感できる学び」の実現
- ◆ 主体的な学びの姿の多面的・総合的評価（PDCAの確立、ルーブリック評価、パフォーマンス評価等）
- ◆ ポートフォリオによる学びの蓄積と振り返り（自己評価）

（3）生徒募集方針 《期待する生徒像》

高遠高校は、地域社会を学びのフィールドとして、多様な活動を通して様々な人と触れ合う中で、じっくりと生きる力を育み、「成長した自己」を実感することができる学校です。したがって、以下のような生徒の入学を待っています。

- ・ 地域に根ざしたコース制での学習に強い興味・関心を持っている生徒
- ・ 社会のルールやマナーを守り、自己を大切にし、他者と良い関係を築こうとする生徒
- ・ 生徒会活動、校外での活動やボランティア活動、部活動等に積極的に取り組み、自ら成長するための努力を惜みず、自分の力を高めたいと考えている生徒